

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
2年前期	2	2	選択
担当教員			
松田 崇			
添付ファイル			
講義概要	ヴィジュアルデザインとは、絵(イラストレーション)や写真、コンピュータグラフィックスなどの視覚的な表現で情報伝達することを目的としたデザインの事です。本講義では、「ヴィジュアルデザイン入門」の発展科目として、より豊かな視覚表現の能力向上と、情報伝達課題に対する解決能力の向上を目指します。また、受講を希望する学生は、「ヴィジュアルデザイン入門（開講時期：1年後期／授業コード:79816）」を履修していることが望ましい。 この科目は、ビジュアルコミュニケーション分野の実務経験のある教員が担当する科目である。		
授業計画	1 ガイダンス 授業の概要説明 2 様々なデザインの世界 「エディトリアルデザイン、Webデザイン」など、ヴィジュアルデザインに関わるメディアは多岐にわたる。その世界とデザインの仕組みを学修する。 3 様々なデザインの世界 「エディトリアルデザイン、Webデザイン」など、ヴィジュアルデザインに関わるメディアは多岐にわたる。その世界とデザインの仕組みを学修する。 4 ヴィジュアルデザイン-1（写真） 写真（photograph）による視覚表現の学修 課題制作（AL④） 準備学習：授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 5 ヴィジュアルデザイン-1（写真） 写真（photograph）による視覚表現の学修 課題制作（AL④） 準備学習：授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 6 ヴィジュアルデザイン-2（イラストレーション） イラスト（Illustration）による視覚表現の学修 課題制作（AL④） 準備学習：授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 7 ヴィジュアルデザイン-2（イラストレーション） イラスト（Illustration）による視覚表現の学修 課題制作（AL④） 準備学習：授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 8 ヴィジュアルデザイン-3（文字） 文字（typography）による視覚表現の学修 課題制作（AL④） 準備学習：授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 9 ヴィジュアルデザイン-3（文字） 文字（typography）による視覚表現の学修 課題制作（AL④） 準備学習：授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 10 最終課題制作 オリジナルのヴィジュアルデザイン作品の制作 課題制作（AL④） 準備学習：授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 11 最終課題制作 オリジナルのヴィジュアルデザイン作品の制作 課題制作（AL④） 準備学習：授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。		

	12	最終課題制作 オリジナルのヴィジュアルデザイン作品の制作 課題制作 (AL④)
	13	準備学習：授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 最終課題制作 オリジナルのヴィジュアルデザイン作品の制作 課題制作 (AL④)
	14	準備学習：授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 最終課題制作 オリジナルのヴィジュアルデザイン作品の制作 課題制作 (AL④)
	15	準備学習：授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 最終課題制作 オリジナルのヴィジュアルデザイン作品の制作 課題制作 (AL④)
授業形態	講義と演習 アクティブラーニング：①:0回, ②:0回, ③:0回, ④:10回, ⑤:0回, ⑥:0回	
達成目標	ヴィジュアルデザインによる豊かな視覚表現能力と情報伝達の課題解決能力の獲得。	
評価方法・フィードバック	評価方法：出席と提出課題によって評価 フィードバック：作品の中間発表や講評	
評価基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)	
教科書・参考書	なし	
履修条件	「ヴィジュアルデザイン入門（開講時期：1年後期／授業コード:79816）」を履修していることが望ましい。	
履修上の注意	課題に対する制作意欲とクオリティ(品質)へのこだわりを持つこと	
準備学習と課題の内容	日常的にヴィジュアルデザインに関することへ意識を向けておくこと。講義内での制作に真摯に取り組むこと。 (毎回、予習復習それぞれ1.5時間程度)	
ディプロマポリシーとの関連割合(必須)	知識・理解:20%, 思考・判断:20%, 関心・意欲:30%, 態度:10%, 技能・表現:20%	
DP1 知識・理解		
DP2 思考判断		
DP3 関心意欲		
DP4 態度		
DP5 技能・表現		